

平成29年度 人権ポスター 特選作品紹介

小学校低学年の部

西予市立城川小学校 1年

わたなべ はると
渡辺 晴斗



このえは、うんどうかいの ちくたいこうリレーで、ぼくのちくが1ばんでゴールしたときのえです。ぼくは、うんどうかいで ちくたいこうリレーのせんしゅになりました。大きいおにいさんや おねえさんに「がんばってね」といわれて、うまくはしれるかなあと しんぱいでした。

リレーのとき、てっぽうがバーンとなって ぼくはスタートしました。いっしょうけんめいはして、2年生に「はいっ」とバトンをわたしました。ぼくのがんばりが、バトンといっしょに2年生にわたったような気もちになりました。そして、3年生、4年生、5年生とわたって行って 6年生が1ばんでゴールしました。ぼくは、みんなと「やったあ」とジャンプしました。

みんなと力をあわせると すごいことができるんだなあとおもいました。これからも、いろんなときに、みんなと力をあわせてがんばりたいです。

小学校中学年の部

西予市立多田小学校 4年

にしおか わか
西岡 和香



わたしには、元気で笑顔いっぱい話し合える友達がたくさんいます。友達は、わたしがひとりでいると、「いっしょに」と言ってくれます。こまったことやなやんだことがあっても、友達と話すとすっきりします。あまり仲よくしていない友達でも、話して、その友達のことをたくさん知って、わたしのこともたくさん知ってもらおうと、わかり合えて、仲よくなれます。

この絵をかいたとき、初めは二人の顔を前に向けてかいていましたが、と中で向かい合うように直しました。話すとき、相手の方を向いた方がいいと思ったからです。

これからも、相手の方を見て、たくさん話して、わかり合える友達をつくっていきたいと思います。

小学校高学年の部

松野町立松野西小学校 6年

いのうえ なみ
井上 南海



私は、みんなで協力して田植えをしている場面を描きました。みんなと協力すれば作業もスムーズになり、笑顔が増えます。

私の学校では、5・6年生が地域の人といっしょに米作りをします。田植えをしていると、だんだん疲れてきて嫌になることもありますが、友達がはげましてくれて、がんばることができました。

友達とは、時々けんかをすることもありますが、その分いっしょにいて楽しい存在です。だから、大切にしていかななくてはならないと思います。人のことを思いやり、仲間と協力して、差別をなくしていこうと思います。



中学校の部

内子町内子中学校 3年

だいとお くるみ
大藤 来美

私たちは今、一人一人に権利が保障されていて、自由にやりたいことをしたり、将来の進路を自分で決めたりすることができます。その自由が、差別や偏見で奪われてしまうのはとてもいけないことだと思います。

差別がない社会にするために、過去には多くの方が努力してくれたことでしょう。しかし、未だに差別が根強く残っています。今はまだ残っている人権問題も、私たちの手で少しずつ減らしていき、差別のない未来にしたい。簡単ではなくても、きっとできる。そんな気持ちでこのポスターを描きました。

一人の力は小さいし、一枚のポスターの力も小さいとは思いますが、みんなが協力すればきっと差別をなくせるはずです。みなさんも一緒に、未来を輝くものに変えていきましょう。



高等学校の部

愛媛県立今治工業高等学校 2年

いっしき あみ
一色 亜実

私は、よく学校で友人たちから悩みの相談をうけます。話を聞いていると、その悩みには共感するところが多く、同じような悩みを抱えている人は多くいるんだと改めて知りました。そうして、話を聞くことで、私の悩みも解消していることがあります。

周りを見回すと、誰にも悩みを相談できず一人で抱え込んでいる人はたくさんいます。その友人が、抱え込んでいる悩みを打ち明けてくれたらいいなという思いを込めてこのポスターを描きました。

今、私がそんな友人に掛けたい言葉、「一人で、悩まないの。」

私はこの作品で、あなたは一人じゃないと、悩んでいる人に伝えたいです。